

追手門学院大学校友会ホームページ



<https://otemon.org/>



追手門学院大学 校友会

検索

お知らせ& イベント情報

校友会に関する最新の情報や開催イベント、各地域支部のつどいの詳細などについてはこちらをご覧ください。

住所登録・変更

住所変更・改姓などをされる場合は、校友会HPの住所変更依頼フォームにご入力の上送信してください。FAXや郵便での依頼も受け付けております。

公式 Facebook

校友会の情報発信や大学の最新情報のほか、大学・校友に関するメディア出演のお知らせをアップしています。

卒業生 投稿コーナー

ご自身の近況をはじめ、勤務するお店や会社の情報、同窓会企画など、様々なことを投稿できるシステムです(事前登録制)。

追手門学院大学校友会公式 X(旧Twitter)始めました!



校友会のホットなニュースを
随時更新中!

追手門学院大学校友会の日々の情報やイベント告知・報告などをツイートしています。アカウント名は、「@oidaialumni」です。皆さまぜひフォローしてください!

アカウントの
フォローは
こちらから!



追手門学院 メールマガジン

毎月2回発行! 学院、校友会山
校会、大学校友会の最新情
報、活動情報など有益な情報
を配信していきます!

こちらから
ぜひ登録を
お願いします!

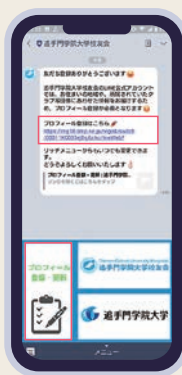


【 校友会LINE公式アカウント 】 皆さまぜひ登録してください!



STEP 1

友だちを追加
下のQRコードを使用もしくは、「友だち追加」画面でLINE IDを検索して、校友会のLINEアカウントを友だち追加してください。



STEP 2

友だち登録完了

友だち登録が完了すると、校友会LINEからメッセージが届きます。メッセージ内にある「プロフィール登録はこちら」のURLや、下部のボタンからプロフィールの登録が可能です。



STEP 3

プロフィール登録・更新

校友会LINEへの権限を許可して、プロフィール情報を入力・登録してください。プロフィールは後から変更・更新することも可能です。



所属されていた部活や団体、お住まいの地域に合わせた情報が配信されますので、ぜひプロフィールをご登録ください!

近況求む!!

皆さまのご活躍されている様子を教えてください!

追手門学院大学の卒業生の多くが日本各地でご活躍されている中、校友会が把握できているのはその一部でしかありません。卒業後お引っ越しされた方、起業された方、その他どんなことでも構いません。ぜひ皆さまの近況を下記連絡先までお知らせください。

※ご連絡いただける際はお名前・学部学科・卒業年も併せてお教えいただけますようお願いいたします。
※お送りいただいた個人情報は法令に基づいて厳重に管理し、卒業生が関係する事業以外には使用いたしません。

追手門学院大学校友会 事務局

Tel. 06-6943-8400

E-mail. ogu.koyukai@otemon.ac.jp



編集後記

卒業生で長唄唄方の杵屋東成(石川公一)さんが人間国宝に認定されたのに続き、陸上競技部の高谷望巳さんが西宮神社の福男選びで一番福になるという快挙!他にも「こんな人知っているよ!」といった自薦・他薦の情報がございましたら、校友会事務局までご一報ください。

[矢島 秀和(34期生 文ア)]

Koyukai

追手門学院大学校友会会報 99号

発行日/2024年9月1日 発行/追手門学院大学校友会 広報委員会・事務局 編集協力/株式会社キュービッドデザイン 印刷/大技印刷株式会社
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-20 追手門学院大学大手前・高等学校 本館6階
TEL:06-6943-8400 FAX:06-6943-8401 URL:<https://otemon.org> E-mail:ogu.koyukai@otemon.ac.jp

Otemon
Gakuin
University

Koyukai

追手門学院大学 校友会会報

099

2024 SPRING

あの日の笑顔が
よみがえる

「ホームカミング・デー」

SPECIAL FEATURE

2023年度ホームカミング・デー開催報告
役員対談[後編]

REGULAR CONTENTS

- 学生表彰・懇親会
- 校友会イベント開催報告
- 支部だより

COVER

大橋 凜さん(54期生 国国) / 元チアリーダー部主将(2022年度)

次号の『校友会会報第100号』は、2024年9月頃発刊予定です

〔開催レポート〕

ホームカミング・デー 2023 開催報告

2023
10/29
SUN

学園祭と合わせて開催された2023年のホームカミング・デー。

前年度は動画公開となった校友大会が復活し、懇親会、各種同窓会、

校友会模擬店などのイベントを懐かしい面々とともに楽しみました。

安威の丘に足を運んでくださった多くの校友のおかげで会は大盛況にて終了。

ご来場の皆さん、本当にありがとうございました。

献花式
例年通り、天野初代学長への
献花から始まった
ホームカミング・デー。
銅像前での記念撮影も
恒例行事です。



懇親会

食堂棟での楽しいひと時。
学生時代の学食での
会話を思い出したかのように
トークも自然と盛り上がります。



楽しい時間は
あっという間!



Homecoming Day



やっぱり来て
よかった!



支部物産展

ホームカミング・デーで
の物販売上(21万円)
全額を、追手門学院大
学に寄付しました!

各支部選りすぐりの商品进行販売する

ホームカミング・デーならではの物産展!

日本全国の名産品が揃い大盛況となりました。

校友大会

校友会の一大行事である
校友大会からスタート!
次回からホームカミング・デーとは
別日の開催となります。
形式は変わっても
校友大会の理念は変わりません。

2024年度 校友大会の ご案内

毎年、ホームカミング・デーの開催時に校友大会と校友
大会懇親会を開催しておりましたが、今年度は右記の
日時に場所を移しまして学外で開催をさせていただきます。
万障お繰り合わせの上、ご参加をいただきますよう
お願い致します。なお、今年度のホームカミング・デー
は、新たな企画で実施させていただきます。

開催日時

2024年6月30日(日)

12:00~

▶校友大会(決算報告、事業報告等)

★ZOOMにてライブ配信も予定しています。

★ゲストにヤナギブソン氏(29期生 文社)をお迎えします。

13:30~

▶校友大会懇親会: 立食パーティー

会場

梅田スカイビル

▶校友大会 スカイビル・ウエスト22階

▶懇親会 スカイビル・イースト36階

申し込み

【申込締切】2024年6月7日(金)

右の二次元バーコードまたは、校友会HPから
お申し込みいただけます。〈定員 200名〉

お申し込みは
こちらから



〔開催レポート〕
ホームカミング・デー 2023 開催報告

還暦同窓会

還暦なんて、まだまだ若造！
今後も元気に会を続けます。

古希同窓会

70歳を超えても、皆の顔を見れば
学生気分に戻ります。

天野先生を囲む会

天野元先生の教えを皆で回想。
次回は先生のご参加を調整します。

剣道部OB・OG会

OB・OG総会を兼ねて開催。
執行部の世代交代を進めました。

Teachers Meeting

既卒生3人の若手教員も参加。
若手育成の場になっています。

紫水会（書道部OB・OG会）

コロナで中止になった50周年の集いの
打ち合わせを行いました。

美陵会

（考古学研究会OB・OG会）

2024年には50周年記念パーティーを開催。
今回はそのプレイベントです。

東洋文化の会

追大に東洋文化のDNAを残そうと
卒業生と恩師の方々、20名が参集。

2023-
2025
年度

校友会新役員のご紹介

前号でも新会長・副会長、各委員長・副委員長、各支部長などをご紹介しましたが、改めて評議員の方々を含めた全役員をご紹介します。今後ともご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

 生川 紳一郎 (6期生 経営) ●周年事業委員会 会長	 吉田 浩幸 (6期生 文社) ●総務委員会 ●周年事業委員会 ●事務局担当 ●HCD実行委員会 副会長 会長代理	 玉井 史郎 (22期生 経営) ●学生支援委員会 ●HCD実行委員会 ●周年事業委員会 副会長 幹事長
 官浪 伸次 (9期生 経経) ●広報委員会 ●周年事業委員会 副会長	 畠山 香二 (14期生 経営) ●同窓会支援委員会 ●財務委員会 ●次世代委員会 ●周年事業委員会 副会長	 野出 靖宏 (14期生 経経) ●支部支援委員会 ●企画事業委員会 ●周年事業委員会 副会長

追手門学院大学 校友会 役員一覧

常任理事

山口 富士夫 (17期生 経経)
西川 利治 (18期生 文東)
松下 忠昭 (19期生 経営)
鈴木 圭史 (29期生 経営)
改正 大祐 (30期生 営管)
田中 克茂 (30期生 営管)
辻村 健悟 (36期生 営国)

理事

藻川 芳彦 (8期生 文社)
木村 力造 (9期生 文社)
松岡 俊彦 (9期生 文心)
田中 裕美子 (10期生 経営)
福益 栄一 (11期生 経営)
大坂 幸司 (13期生 文東)
押川 新一 (14期生 文英)
鷲尾 奈保子 (14期生 文英)
坂井 宏嗣 (18期生 経営)
越智 文章 (19期生 経経)
辻 秀樹 (19期生 経営)
森本 晃平 (19期生 経営)
林元 光広 (21期生 文心)
高本 優一 (22期生 経経)
手塚 大輔 (24期生 文心)
松本 康弘 (25期生 経経)
岩崎 真弥 (27期生 経経)

監事

林田 隆行 (2期生 文社)
近藤 真弘 (9期生 経営)
中島 正悟 (19期生 経営)

評議員

井上 真彦 (1期生 経経)
鶴 毅 (1期生 経経)
平野 昌雄 (1期生 経経)
大橋 陽一 (2期生 経経)
小寺 敏夫 (3期生 経経)
上田 静生 (4期生 経経)
能口 元良 (4期生 経経)
蟻柴 潤一 (5期生 文社)
加納 常八 (5期生 経営)
永井 秀明 (5期生 経営)

龍川 照章 (27期生 文心)
藤田 真由 (27期生 文社)
三原 ナミ (27期生 文社)
山本 雄介 (29期生 経経)
廣瀬 育弘 (30期生 営管)
福田 吉男 (33期生 文ア)
矢島 秀和 (34期生 文ア)
磯浦 由佳 (38期生 営国)
船本 洋 (43期生 経経)
田中 智明 (45期生 営マ)
中谷 あゆみ (49期生 社社)

監事

林田 隆行 (2期生 文社)
近藤 真弘 (9期生 経営)
中島 正悟 (19期生 経営)

評議員

井上 真彦 (1期生 経経)
鶴 毅 (1期生 経経)
平野 昌雄 (1期生 経経)
大橋 陽一 (2期生 経経)
小寺 敏夫 (3期生 経経)
上田 静生 (4期生 経経)
能口 元良 (4期生 経経)
蟻柴 潤一 (5期生 文社)
加納 常八 (5期生 経営)
永井 秀明 (5期生 経営)

藤本 英治 (5期生 文社)
岩崎 陽一 (6期生 文東)
岡 正樹 (6期生 経営)
木村 真琴 (6期生 経経)
清水 弘美 (6期生 文東)
山口 人士 (6期生 経経)
石原 力 (7期生 経営)
河越 邦夫 (7期生 経営)
古橋 忠男 (7期生 経営)
美濃岡 伸也 (7期生 経営)
森 嘉一 (7期生 経経)
石井 美津子 (8期生 文心)
木村 稔 (8期生 経経)
中野 裕子 (8期生 文社)
武藤 昇 (8期生 経経)
久保 圭子 (9期生 文英)
高井 郁子 (9期生 文心)
小川 和人 (10期生 文社)
竹林 真 (10期生 文心)
泉谷 徹 (11期生 経経)
大平 卓 (11期生 経経)
山下 直也 (11期生 経経)
荒木 宏信 (12期生 文英)
小嶋 潔 (12期生 経経)
戸田 雄士 (12期生 経営)
山口 陽子 (12期生 経経)

藤本 英治 (5期生 文社)
岩崎 陽一 (6期生 文東)
岡 正樹 (6期生 経営)
木村 真琴 (6期生 経経)
清水 弘美 (6期生 文東)
山口 人士 (6期生 経経)
石原 力 (7期生 経営)
河越 邦夫 (7期生 経営)
古橋 忠男 (7期生 経営)
美濃岡 伸也 (7期生 経営)
森 嘉一 (7期生 経経)
石井 美津子 (8期生 文心)
木村 稔 (8期生 経経)
中野 裕子 (8期生 文社)
武藤 昇 (8期生 経経)
久保 圭子 (9期生 文英)
高井 郁子 (9期生 文心)
小川 和人 (10期生 文社)
竹林 真 (10期生 文心)
泉谷 徹 (11期生 経経)
大平 卓 (11期生 経経)
山下 直也 (11期生 経経)
荒木 宏信 (12期生 文英)
小嶋 潔 (12期生 経経)
戸田 雄士 (12期生 経営)
山口 陽子 (12期生 経経)

戸羽 伸夫 (13期生 経営)
今浦 義久 (14期生 経営)
高谷 昌平 (14期生 文東)
家村 洋 (15期生 経経)
柴野 靖彦 (15期生 経営)
嶋谷 優香 (15期生 経営)
坂本 静泰 (16期生 経営)
濱川 啓 (16期生 経経)
井上 誠一 (17期生 経経)
渡辺 睦翁 (17期生 経営)
朝野 浩行 (18期生 経営)
荒木 慎吾 (18期生 文英)
大塚 高司 (20期生 経営)
辰巳 佳子 (20期生 経経)
寺井 真由美 (20期生 経営)
梶 浩二 (21期生 経経)
瀧野 博史 (21期生 経経)
辻本 俊郎 (21期生 文東)
中川 純 (21期生 文社)
西本 敬太 (21期生 文英)
小林 嘉彦 (22期生 文社)
磯田 博史 (23期生 経経)
人見 能暢 (23期生 経経)
片山 貴子 (25期生 文東)
田村 誠治 (26期生 経営)
鳥越 崇文 (26期生 文心)

戸羽 伸夫 (13期生 経営)
今浦 義久 (14期生 経営)
高谷 昌平 (14期生 文東)
家村 洋 (15期生 経経)
柴野 靖彦 (15期生 経営)
嶋谷 優香 (15期生 経営)
坂本 静泰 (16期生 経営)
濱川 啓 (16期生 経経)
井上 誠一 (17期生 経経)
渡辺 睦翁 (17期生 経営)
朝野 浩行 (18期生 経営)
荒木 慎吾 (18期生 文英)
大塚 高司 (20期生 経営)
辰巳 佳子 (20期生 経経)
寺井 真由美 (20期生 経営)
梶 浩二 (21期生 経経)
瀧野 博史 (21期生 経経)
辻本 俊郎 (21期生 文東)
中川 純 (21期生 文社)
西本 敬太 (21期生 文英)
小林 嘉彦 (22期生 文社)
磯田 博史 (23期生 経経)
人見 能暢 (23期生 経経)
片山 貴子 (25期生 文東)
田村 誠治 (26期生 経営)
鳥越 崇文 (26期生 文心)

行村 隆一郎 (26期生 経営)
奥村 大輔 (28期生 経経)
樽谷 隆弘 (28期生 経営)
藤田 正広 (28期生 文東)
矢田 芳明 (28期生 経営)
岸本 主司 (29期生 経営)
帯田 賢 (31期生 経経)
秋吉 崇仁 (32期生 経経)
岩谷 昌洋 (33期生 経経)
小川 雅敬 (34期生 営管)
深見 慶大 (34期生 経経)
鷲見 慎一 (34期生 営管)
遠藤 良太 (39期生 営国)
山元 隆広 (41期生 営管)
松尾 駿 (44期生 社社)
川畑 祐介 (46期生 経経)
濱田 英里子 (46期生 心心)
速水 敦志 (46期生 経経)
影井 涼 (50期生 営マ)
北村 志保 (50期生 営管)
横山 智哉 (51期生 営国)
小山 綱楓 (52期生 心心)

行村 隆一郎 (26期生 経営)
奥村 大輔 (28期生 経経)
樽谷 隆弘 (28期生 経営)
藤田 正広 (28期生 文東)
矢田 芳明 (28期生 経営)
岸本 主司 (29期生 経営)
帯田 賢 (31期生 経経)
秋吉 崇仁 (32期生 経経)
岩谷 昌洋 (33期生 経経)
小川 雅敬 (34期生 営管)
深見 慶大 (34期生 経経)
鷲見 慎一 (34期生 営管)
遠藤 良太 (39期生 営国)
山元 隆広 (41期生 営管)
松尾 駿 (44期生 社社)
川畑 祐介 (46期生 経経)
濱田 英里子 (46期生 心心)
速水 敦志 (46期生 経経)
影井 涼 (50期生 営マ)
北村 志保 (50期生 営管)
横山 智哉 (51期生 営国)
小山 綱楓 (52期生 心心)

評議員・相談役

前田 順一 (3期生 経経)
藤尾 政弘 (8期生 経営)

特別企画

追手門学院大学 校友会 役員対談

後編

2023年にスタートした新体制が掲げる改革は、校友会最大のイベントであるホームカミング・デー（HCD）や校友大会も対象に。2024年は新しい取り組みが表面化してくる年になりそうです。

トークテーマ | 新体制での取り組みについて

前編の振り返り



若手の活躍を促す「次世代委員会」の新設や、連絡・調整用グループウェアを導入し情報共有が進んだことで組織が活気づくなど、3者ともに新体制の出だしに好感触。課題である学生に対する校友会の認知度不足を解消していくことも確認しあいました。また、卒業生のリスキリング（学び直し）支援というこれまでにない施策にも言及した対談の前編でした。

ホームカミング・デー（HCD）と 校友大会は2024年から新しい形式に

▶**生川** 今年はいろんなことを変えていきます。まず校友会の大きな行事であるHCDと校友大会。これまで同日開催でしたが、今年から完全に分ける形に変更します。

▶**玉井** そういう発想はなかったですね。一緒に開催するものと思っていましたから。でも考えてみれば当然で、校友大会は会社としての株主総会。3月決算の会社が秋に株主総会はやりません。

▶**辻村** そうするとHCDの中身も変えていくことに。

▶**生川** HCDを校友会と学生のお祭りにしたと考えています。夜店感覚でいい。



▶**玉井** どの世代も楽しめるお祭りにしたいですね。難しいことですが校友会最大の行事なので、全力でやらないと。

▶**生川** 卒業生と現役学生が混ざり合って楽しむイベントも実施したいと思います。例えばテニスやフットサルを一緒にしたり、將軍山でオリエンテーリングをしたり、HCDにそんな大会をつくりませんかと真銅学長にも話をしています。

▶**辻村** 学生にとって校友会は身近な存在。そんな印象を持ってもらえる機会になればいいですね。

▶**生川** 一方で、ただ楽しむだけではなく各学部の研究に関する講義も開いていただき、学問の知識も広げられるHCDにしたいと考えています。

▶**玉井** 大人のやることです。アカデミックな要素も入ることで、より魅力的なHCDになるのではないのでしょうか。

▶**辻村** 全員で成功させましょう！

▶**生川** 支部活動も改革していきます。大阪に近い地域はまだいいのですが、遠方の方々はそうは大阪まで足を運べません。だから

支部ごとに、その地区で楽しむとともに地域に根を張る活動をしてほしい。例えば、徳島支部。絶対にお願したいのが、阿波おどりの“追大連”の立ち上げです。各支部で地域密着の活動を展開していただき、そのなかでたまたま大学のことを思い出してもらえればいいと思います。

▶**玉井** 支部独自の取り組みのためには、我々からの働きかけが大事です。幸いにも各支部で確実に世代交代が起きています。若い世代の方々を中心に新しい支部の魅力を創出してほしいと思います。また、支部総会のスタイルも固定化しています。決算報告などの総会は必要ですが、あとのパートは工夫の余地があります。

▶**辻村** 大阪支部を立ち上げて、そこからモデルケースを発信していくのも一つの方法ではないでしょうか。

▶**生川** 大阪支部も考えていますよ。誰かがリーダーになって動いてくれるなら、当然支援はします。

▶**辻村** 何年も前から声は挙がっていました。中途半端にはできないことですが、難し



く考えすぎかもしれません。意外とスムーズにいく可能性もあると思いますね。

総合大学へと進化する追大の ブランド力向上にも寄与していく

▶**生川** 2023年に法学部が設置され、追大創設以来最多の2300人もの新入生が入学しました。2025年には理工学部（仮称・設置構想中）の開設も控えています。今後、卒業生数も増えていく状況で、追大ブランドをどうつくるかが課題です。そのためには卒業生の活躍が一番なのですが、その姿をどんどん発信していくことが重要。そこに力を入れていきます。

▶**玉井** 卒業生がそれぞれの持ち場で活躍して「追大いいじゃないか」という評価が広

がれば、入学者も増えていきます。実は私が勝手に考えていることがあって、入学の動機が校友会にあるという人を増やしたいんです。あそこに入って活動したいと思って追大に入ってくる。

▶**生川** 慶應義塾大学の三田会のような。

▶**辻村** それには大学と校友会の連携を今まで以上に密にしていくことが欠かせません。大学が求めるものを会長が吸い上げ、校友会が大学に求めるものを会長に伝えていただく。両者が方向性を合わせないと、ブランド力の向上はできません。

▶**生川** 校友会は大学だけではなく学院にとっても一番大きなステークホルダーの会です。大学および法人全体と、思いを一つにしていきます。

「大阪・関西万博」に学生を スタッフとして送り込む支援は必須

▶**生川** もう一つ、校友会として力を注ぎたいことがあります。「大阪・関西万博」です。卒業生のいる企業で万博にかかわっているところがありますので、そのネットワークを

使って、学生たちをボランティアスタッフとして送り込むのです。

▶**玉井** 大阪開催ですからね。

▶**生川** そう。世界中の人々が大阪に集まってくるという何十年に一回のチャンス。絶対に校友会が支援すべきです。

▶**玉井** 早く動かなければ。大学との協議を早期に行う必要があります。

▶**辻村** 学生にとってすごく貴重な経験になるはず。校友会のおかげで万博に携わることができたとすれば、校友会と学生の距離がいつそう縮まります。

▶**生川** 学校と校友会が一緒になって、万博参加の形をつくっていこうとすでに話しています。興味のある学生には、今から語学の勉強を始めるように伝えたいですね。



左／常任理事
辻村 健悟（36期生 営国）

中央／会長
生川 紳一郎（6期生 経営）

右／副会長
玉井 史郎（22期生 経営）

追手門学院大学校友会 学生表彰・懇親会

2023年12月9日(土)、茨木総持寺キャンパスにて追手門学院大学校友会主催の学生表彰・懇親会が開催されました。毎年、校友会では大学の発展に貢献した学生、名誉を高め他の学生の模範となる学生を表彰しています。卒業生子女(親子2代)入学者もお招きしました。

2023年度学生表彰式

追手門学院大学校友会



特別表彰

個人の部

- **アーティスティックスイミング**(以下AS)
AS日本選手権、日本ASチャレンジカップ2023で所属団体である井村ASクラブと合わせて金・銀・銅メダルを多数獲得。
●川瀬 由華さん/社会学部 社会学科 4年
- **アーチェリー**
第63回 関西学生アーチェリーターゲット選手権大会女子コンパウンド部門で1位を獲得。
●浅利 奏音さん/心理学部 心理学科 1年
- **アーチェリー**
第63回 関西学生アーチェリーターゲット選手権大会女子コンパウンド部門で2位を獲得。
●竹内 天音さん/社会学部 社会学科 3年
- **女子ラグビー**
「アジアラグビーセフズシリーズ韓国大会」でキャプテンとしてチームを優勝に導いた。
●須田 倫代さん/国際教養学部 国際日本学科 3年

団体の部

- **少林寺拳法部**
2023年 少林寺拳法世界大会にて様々な部門で優勝・準優勝・3位の成績を取めた。
●野本 晃希さん/社会学部 社会学科 3年 ●永井 誠也さん/社会学部 社会学科 3年
●森澤 日菜さん/社会学部 社会学科 3年

団体の部

- **合同学園祭実行委員会**
初めての2キャンパス同規模の学園祭を実行委員会の管理のもと開催。2日間で約1.5万人を動員した。
●三宅 創さん/経済学部 経済学科 4年
- **学友会追風運営委員会**
大阪・関西万博の機運醸成の一環として「OIDAIMI万博FES」を実施。大学の広報に大きく寄与した。
●松本 悠希さん/国際教養学部 国際日本学科 4年
- **応援団チアリーダー部**
CDE Cheerleading Championship 2023の中の2部門にて優勝。また2年連続で世界大会出場が決定。
●山近 美空さん/社会学部 社会学科 4年 ●文珠川 遥さん/社会学部 社会学科 4年
●西田 菜月さん/社会学部 社会学科 4年
- **ラグビー部**
「たんぼラグビー」に2年連続で協力。茨木市に所在する大学として継続して地域貢献に尽力した。
●田守 凌大さん/社会学部 社会学科 3年 ●福永 宏武さん/経済学部 経済学科 3年
●河森 蓮さん/社会学部 社会学科 3年

【2023年度】 将軍山奨学金 受給者

京都支部	一本 モナ さん	文学部 人文学科 1年
兵庫支部	植田 双葉 さん	心理学部 心理学科 1年
兵庫支部	田中 裕斗 さん	社会学部 社会学科 1年
兵庫支部	田中 優衣 さん	法学部 法律学科 1年

兵庫支部	橋口 亜美 さん	経済学部 経済学科 1年
中国支部	豊田 大斗 さん	法学部 法律学科 1年
大学院生	高倉 雄志 さん	心理学研究科 心理学専攻 1年

※団体の部に記載されている個人名は当日の登壇者

追手門的 めでたいニュース

追手門学院大学の1年生が、今年の「一番福」に輝きました!

1月10日 西宮神社で開催された「開運神事福男選り」にて、追手門学院大学1年生の高谷望巳さん(社会学部・社会学科)が「一番福」に選ばれました。高谷さんは陸上競技部に所属され、400m走を主体に活躍されています。中・高校時代から陸上部で大学入学後、迷わずに陸上競技部に入部された

そうです。ランニングの強者が集う福男選びで、見事な逆転劇によって福を手に入れました。「能登半島地震の被災された方々に福を届けたい」と話し、そして「追手門学院大学関係の方々をはじめ、多くの人々に元気と勇気を与えることができれば嬉しい」と語る輝いた瞳が印象的でした。

高谷 望巳さん

社会学部 社会学科 / 1年生

校友会イベント 開催報告

Events Hosted by KOYUKAI

5月から新型コロナウイルス感染症による外出規制が解除され、校友会活動もすっかり日常を取り戻した2023年。ともに活動できることに感謝しつつ、各種イベントや地域貢献活動を校友たちと楽しみました。

■ 校友会清掃奉仕活動

総持寺キャンパスとJR総持寺駅の間を校友会が清掃

オープンキャンパスが開催された2023年8月26日(土)、総持寺キャンパスからJR総持寺駅までの清掃奉仕活動を実施。気温30度超えのなか、十分な水分補給を心がけて取り組みました。地域住民や大学へ向かう人々からは、私たちの活動に対する感謝の言葉が。

やり終えたときは皆が達成感と満足感を持っていました。全員の協力と努力によって、街の美化の一翼を担うことができた充実感に包まれると同時に、この経験を通じて地域貢献の重要性を再認識できました。

[田中 克茂(30期生 営営)]



■ オール追手門BBQ大会

山桜会との合同企画で、おいしい料理を味わう休日を過ごす

10月1日(日)、校友会と山桜会の合同企画として、中之島公園バラ園内のアール・リバーサイドグリル&ビアガーデンにて開催。校友会からは22名が参加しました。静かな雰囲気にもまれた休日のビジネス街で、堂島川を眺めながらおいしい料理を味わう最

高の休日に。そのような雰囲気も手伝って自然と校友会と山桜会の交流も活発に行われました。コロナ禍が明けて再開した今回をきっかけに来年、再来年とオール追手門でこの会を続けていきたいと改めて思いました。

[田中 克茂(30期生 営営)]



■ ゴルフコンペ

久々に参加者全員が一堂に会する表彰式を実施。

10月14日(土)に能勢カントリー倶楽部で開催。23名もの校友が集う盛大なコンペでした。全員が集合し、校友会相談役・前田順一先輩(3期生 経経)のご挨拶の後にスタート。多少の小雨はあったものの18ホールを無事に完走できました。プレー後には久しぶり

に参加者が一堂に会して、飲食を伴う表彰式を実施。名司会・藤田正広さん(28期生 文東)のもと、ボケありツッコみありで笑い声に包まれ、和気あいあいとした表彰式でした。2024年は5月に開催予定です。

[岩崎 真弥(27期生 経経)]



■ 茨木市内一斉清掃

2万人規模の茨木市内一斉清掃で、茨木市駅付近の道路を担当

校友会は地域社会への貢献として、清掃活動に参加しています。12月3日(日)に行われた「茨木市住みよいまちづくり協議会」主催の2万人規模の茨木市内一斉清掃にも協力。同協議会は「市民憲章」の実践運動を推進する会で、追手門学院大学校友会も構成

団体に加わっています。校友会は阪急茨木市駅付近の道路で、ゴミ拾いや除草を担当。地域の人たちと協力し、道路をキレイにしました。校友会は今後も、地域の美化環境活動に積極的に携わっていききたいと思います。

[山本 雄介(29期生 経経)]



支部だより

ALUMNI ASSOCIATION REPORT

報告文提供元：支部支援委員会

愛媛支部

愛媛にゆかりのある卒業生はぜひこの楽しい会に参加を！

9月9日(土)にホテルマイステイズ松山にて開催しました。総会では2023年度の事業計画・予算案を全会一致で承認。その後、宮宇地俊岳副学長による「レッツ・スタディー！経済論」の講演を拝聴し懇親会へ。愛媛在住の参加者をはじめ全員からコメントをいただくなど、楽しい時間を過ごしました。愛媛にゆかりのある卒業生がおられたら、ぜひ愛媛支部をご紹介ください。楽しい集まりです！



中国支部

3年ぶりの開催で大賑わい 懇親会では山陰支部の設立案も



9月16日(土)、サン・ピーチOKAYAMAにて3年ぶりの開催となりました。総会では2023年度事業計画・予算案承認などのほか参加者の自己紹介も。総会でありながら懇親を深める時間にもなりました。賑わいをみせた懇親会では歓談とともに、山陰支部の設立案や次期支部長・副支部長に関する話題も上がり、活発な意見交換を実施。これからも活発な支部として活動していきます。

和歌山支部

きたる2025年に設立10周年 懇親会は周年構想の話題で盛会に

10月14日(土)、CITY INN WAKAYAMAにて総勢19名の参加で開催。今年度の取組み、予算案が決議された総会に続く講演会は、副支部長で社会保険労務士の二之段直哉さん(28期生 文社)による「聞いて損はない年金のお話」で、質疑応答も活発に。懇親会では林元光広支部長(21期生 文心)ご推薦の銘酒を堪能。支部10周年記念の構想など話題は尽きず、盛会のうちにお開きとなりました。



支部のつどいも盛んに開催中です。新支部の設立や支部長の交代など、各地域での支部活動に新たな進展がみられます。

兵庫支部

50名を超える参加者で大盛況 支部のつどい随一の賑わいに



11月3日(金・祝)到北京料理・第一樓にて開催。参加者は50名を超え、全国の校友会支部のつどいの中でもとくに賑わいのある会となりました。総会に続く講演会は、玉井史郎副会長(22期生 経営)による「人生100年時代のライフプランセミナー」。今後の人生設計を考えるきっかけを提供いただきました。懇親会では抽選会で盛り上がるなど、実に賑やかな時間を大勢の仲間と過ごしました。

高知支部

四国支部から独立した活動が始まった記念すべき会に



11月18日(土)、25名の参加者で高知パシフィックホテルにて開催。四国支部から独立した活動をスタートする記念すべき会で、真銅正宏学長にもご出席いただきました。支部長には伊賀 博文(24期生 経経)氏が選出されました。懇親会は土佐料理の居酒屋で実施。2次会にも多くの方が参加していました。新しい支部とはいえ、潜在的な人数も多く今後が楽しみな高知支部。お知り合いの方がおられたら、ぜひご紹介ください。

東京支部

50名近くの参加者で活気ある会に 豪華アスリート対談も実現

11月11日(土)、銀座松屋内のレストランにて開催。東京を中心に関東全域にまたがる規模の大きな支部だけあり、参加者は50名近くに及びました。総会の後は、五輪柔道3連覇の野村忠宏氏と、元プロサッカー選手の上田滋夢社会学部教授による特別対談。人生に夢をもたらすお話をうかがいました。懇親会では初参加者の自己紹介や名刺交換などが行われ、大いに盛り上がる会となりました。



東海支部

総会で松島新支部長を選出 懇親会は笑いの絶えない時間に

11月25日(土)、歌行燈桑名駅前店にて開催。20名近くの参加者を得て、活気ある会となりました。総会では松島祐介(11期生 経経)新支部長の選出も行われ、役員についても承認。懇親会では参加者の自己紹介と今後の東海支部を支える方々の紹介もあり、笑いの絶えない楽しい時間になりました。そして長きにわたり東海支部を導いてくださった高井郁子前支部長(9期生 文心)、お疲れ様でした！



参加した学生の声(東海支部のつどい)

大学のキャンパスではなかなか東海地方出身の人がおらず、案内を受け取った際どのような人がおられるのか不安でした。しかし、実際にお会いしてみると校友会の方々に通っていたときの追手門学院大学のサークルのお話や、そのときにどんな人がいたのかなどの興味深

いお話をしてくださり、いつの間にか不安が消えて安心して列席させていただきました。東海支部のつどいはどちらかというと少数とのことでしたが、だからこそ、先輩のお話を近くでお聞きすることができてとても楽しかったです。

【坂井田 水月(経済学部 経済学科 3年)】

各イベントの お知らせと報告

▶ イベントのお知らせ



支部のつどい

支部名	開催日	開催場所
奈良支部	5月18日(土)	アクティ奈良 中国料理 百楽奈良店
九州支部	6月8日(土)	福岡市内
徳島支部	7月14日(日)	徳島市内
京都支部	7月20日(土)	ホテル京阪 京都グランデ
愛媛支部	9月7日(土)	松山市内
中国支部	9月21日(土)	岡山市内
四国支部(香川)	9月21日(土)	善通寺市内
兵庫支部	10月5日(土)	ホテルヴィスキオ尼崎

支部名	開催日	開催場所
東海支部	10月19日(土)	JR名古屋タカシマヤ カフェメノレ
和歌山支部	10月26日(土)	串本町内
高知支部	10月26日(土)	高知市内
東京支部	未定	未定
石川支部	未定	未定
滋賀支部	未定	未定
沖縄支部	未定	未定

※2024年1月末現在の予定です。決定しましたら校友会HPでお知らせするとともに開催日の約2ヶ月前に登録されているご住所にご案内いたします。

【書道部】 紫水会 創部50周年の集い

2020年3月に実施予定であった書道部(紫水会)創部50周年の集い。コロナ禍で中止を余儀なくされていましたが、今般下記の通り開催いたします。皆様方のご賛同とご参集を心からお待ち申し上げます。

日時	2024年4月21日(日) 12:30~15:00(受付12:00~)
会費	[1期生~27期生] 6,000円 [28期生~] 5,000円
会場	KKRホテル大阪 3階 銀河東 大阪府大阪市中央区馬場町2-24



【考古学研究会】 美陵会 結成50周年記念祝賀会

考古学研究会は、2018年に50周年を迎えまして式典を盛大に開催させていただきました。美陵会(OB・OG会)は、2023年が結成50周年でしたが、コロナ禍で1年延期をしまして下記のとおり開催をさせていただきます。

日時	2024年6月1日(土) 11:30(開催時間は予定)
会費	7,000円
会場	エスタディオ(ESTADIO) 梅田店 大阪府大阪市北区茶屋町3-6 加茂梅田ビル 7F



【第7回】 ゴルフコンペ

日時	2024年5月25日(土) 8:40集合 ※変更の可能性あり
会場	能勢カントリークラブ 〒666-0117 兵庫県川西市東畦野長尾1-3
料金	プレーフィ 16,000円(税込) 予定



各イベントの詳細は開催が近づきましたら随時公開してまいりますので、校友会HPをご覧ください。



▶ イベント開催報告

【兵庫支部企画】 武田尾廃線跡ウォーキング

2023年10月7日(土)、JR西宮名塩駅から武田尾駅までのJR(国鉄)廃線跡ウォーキングが開催されました。官浪支部長をはじめ、参加者の日頃のおこないのおかげもあり、当日は写真のとおり快晴の素晴らしいイベント開催日となりました。10時にJR西宮名塩駅に集合し、武庫川の溪流・絶景続く散策路を歩きました。他のハイキングの方も多く、人気のコースでありました。また事前の持参品で示されていたとおり「懐中電灯」でのトンネル散策は、探検気分で盛り上がりました。



【設立報告】 バスケットボール部 OB・OG会

バスケットボール部卒業生の親睦を深めるとともに、現役学生を支援するために同会を設立。2023年12月10日(日)に「OB・OG会 発足のつどい」を開催しました。3期生から38期生まで幅広い年代の参加があり、当時の苦しい練習、新人戦、関西大会、西日本大会、中部日本大会への遠征、夏合宿など、話題は尽きることなく大いに盛り上がりました。部活の現状報告も受け、次回は現役学生も交えて実施することになりました。



校友会会員による「同窓会」「クラブOB・OG会」に対し助成金が交付されます！ 皆さまの繋がりをより一層深めるためにぜひお役立てください。

金額	参加者1名につき 2,000円まで	交付条件	●校友会会員による5名以上の同窓会(学生会員を除く) ●同一年度(4月1日~翌年3月31日)における申請は、各同窓会につき1回まで、各クラブのOB・OG会につき3回まで。
----	----------------------	------	--

▶ 詳しい交付要項の確認方法

詳細は下記URLまたは
右のQRコードからご確認ください。
<https://otemon.org/?p=7045>

詳細は
こちらから



▶ 申請方法

交付要項に記載の書類等をご準備の上、追手門学院大学校友会 事務局までご提出ください。

お問い合わせ先
☎ 06-6943-8400
✉ ogu.koyukai@otemon.ac.jp

支部立ち上げ「条件緩和」のお知らせ

地元の卒業生同士で支部を作って親睦を図りませんか？

2024年4月から 支部の設立が身近になりました！

支部ってなに？ 親睦を目的とした卒業生同士のコミュニティです。
大学から先生をお呼びして講演会や懇親会、ハイキングやボウリング大会、ゴルフ大会、楽しみ方はいろいろです。
支部のなかった地域や、現在支部はあるけどもう少し近くでも支部を設置できるようになります。
2024年は、四国支部から香川支部が独立し、これまで支部が無かった東北に設立の動きや中国支部から鳥取県と島根県の合同支部として山陰支部設立の動きがあります。



都道府県単位の支部や市区町村単位の支部の
設立の要件が緩和されます。

▶ 緩和の内容

- POINT 01 設置を考えている都道府県や市区町村に在住する卒業生の人数が緩和！
複数の都道府県や市区町村の合同での設立も可能です。
- POINT 02 支部を作ろうという人が5名以上いればOK！
「作りたいけど自分含めて2人しかいない...」そんな場合は支部支援委員会が探お手伝いをします！
- POINT 03 支部で何をしたいか、簡単な企画書があればOK！
企画書作成にあたっては、他の支部の事例を紹介しますので、参考にしてもらえと思っています。

30名以上
▲
100名以上

より詳しい情報、お問い合わせ方法は
校友会HPにてご確認ください。



【お問い合わせ先】
支部支援委員会

「追大Candle Night 2023」学外初開催～おにクル前を幻想的な灯りが包む～



12月9日(土)、「追大Candle Night 2023」(後援＝茨木市)が茨木市中央公園北グラウンドにて開催されました。

追大Candle Night 2023とは、学生が主体となって活動している団体で、毎年冬にたくさんのキャンドルの灯りで幻想的に夜を彩る、入場無料のイベントです。

これまで学内で実施されてきましたが、茨木市文化・子育て複合施設おにクルの開館(11/26)に合わせて、初の学外開催としたことで、多数の市民のみなさまが来場されていました。

今回のテーマは『はぴねす』。この言葉には、幸せ、幸福の他にも、喜びや満足という意味があり、コロナ禍から解放され、キャンドルを通して人々を幸せにしたいと

いう意味が込められています。

当日の会場では、追大Candle Night 2023スタッフの作品だけではなく、茨木フェスティバル(7/29・30)、学園祭(10/28・29)、いばらき竹灯籠(12/2)で開催したワークショップに参加された方々のメッセージキャンドルなど、約5,000個ものキャンドルを使用して、21の作品(オブジェ)が展示されました。



校友会・追手門学院大学

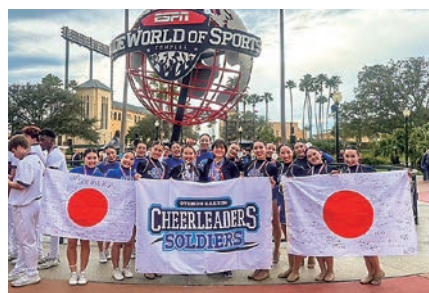
NEWS & TOPICS

Otemon Gakuin University & Alumni Association News

チア学生世界大会で好成績を獲得。「校友会に感謝」

チアリーダー部が2024年1月12日から14日にアメリカ・オーランドで開催されたUniversity World Cup Cheerleading Championships 2024において<Spirit Program部門2位・National Rankings 4位><Pom部門1位・National Rankings 1位>の好成績を収めました。出場した部員は「これもひとえに、いつも支えて下さった校友会の皆様のおかげと感謝しております」とコメント。さらに「部員全員で世界の舞台に挑戦し、私たちらしいパフォーマンスができたという達成感を覚えたと同時に、アメリカでの経験を今後につなげ、感謝の気持ちを忘れず精進して参ります」と、早くも次のステップを見据えていました。また、

チアリーダー部の岩崎花音さん(社会学部1年生)が、4月にアメリカで開催されるICU世界チアリーディング選手権大会のCOED(男女混成部門)日本代表として、派遣元であるチアジャパンに選出される快挙も。チアリーダー部の今後の躍進に期待しましょう。



安威・総持寺で学園祭を開催

57回学園祭が2023年10月28日(土)・29日(日)に、安威・総持寺の両キャンパスで同時開催されました。学生たちによるパフォーマンスや模擬店、部活の展示など盛りだくさんの内容で、近隣住民の方々も数多く来学。運営に携わった校友の皆さん、お疲れ様でした。



▲2日連続で開催された学祭は両日とも大盛況！

ファミリー型入試制度の紹介

追手門学院が設置する学校の在校生(在園生)・卒業生(卒園生)の親族を対象とした入試で、学院の教育理念に深い理解を示し、志望学部の内容を十分理解した上で、追手門学院大学において勉学することを強く希望する受験生のための入試です。

詳しくは追手門学院大学入試課(072-641-9644)までお問い合わせください。

ビジネスで活躍する校友の「ビジネス交流会」講演会にはベストセラー作家が登壇

第3回のビジネス交流会が2月3日(土)大阪市中央区のKKRホテル大阪で開催されました。さまざまなビジネスシーンで活躍する校友の皆さまが一堂に会する有意義な時間となりました。今回の交流



校友会理事会・評議員会を開催。永年役員表彰も実施

2023年5月27日(土)、総持寺キャンパスにおいて校友会理事会・評議員会を開催し、重要案件の2022年度決算を審議・



議決しました。引き続き9月30日(土)にも同会を開催。上期を終え、2023年度の収支予算の補正と中間事業活動報告を行うとともに、校友会の発展に寄与された役員への永年役員表彰も執り行いました。勉強会は、5月は官浪伸次(9期生 経経)副会長による「文具塾」を、9月は鈴木圭史(29期生 経営)常任理事による「ハラスメント対策」を開講しました。

校友会による学生支援資格等取得奨励金制度

在学中における資格等の取得を奨励し、学生の資質向上に資することを目的として、一定の条件を満たした上で、指定した資格・検定を取得した学生や、指定した採用試験に合格した学生に対して奨励金を支給しています。奨励金は校友会および大学からの拠出で支給されています。

資格等取得奨励金制度に関する詳細はこちらから



新支部長からのご挨拶

Greetings from the new branch manager

以下の3支部で支部長の交代がありました。各支部とも新たなリーダーのもと、いっそうの発展が期待されています。新体制になった東海、中国、高知支部のこれからの動きに、ぜひご注目ください。



東海支部長
松島 祐介
(11期生 経経)

東海支部は経験豊富な方々、意欲的な方々が集まる支部。スポーツや歴史散策など、楽しいイベントと一緒に企画し、会員の参加を募り盛り上げてまいりたいと思います。皆で「つながる。ひろがる。もりあがる。」のモットーを実践してまいりましょう。



中国支部長
竹原 孝則
(9期生 文東)

筒井弘祐前支部長(6期生 経営)の後任として、3代目支部長を拝命致しました。歴代支部長の夢でもある「小規模のつどいの開催」「中国支部を分離して、各県支部を設立」という方針を受け継ぎ、発足30年という歴史のある支部の灯を絶やさぬよう奮励努力いたします。



高知支部長
伊賀 博文
(24期生 経経)

他の支部に比べて少ない会員数ですが、だからこそ会員相互の親睦を厚くするとともに母校との関係を密にし、微力ながら母校の発展に寄与していきます。皆さんに「高知(支部)はしょうえい(土佐弁で非常に良い)」と言ってもらえるようにします！